

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	解剖生理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期	教室名	
担 当 教 員	戸島 崇	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
医療系学科で学ぶ学生が必要とされる解剖生理について学びます。特に医薬品化粧品の作用が及ぶ内容についてはその作用も合わせて授業を行います。						
《成績評価の方法と基準》						
試験70点、出席20点、平常評価10点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
解剖生理学 人体の構造と働き 羊土社						
《授業外における学習方法》						
体のしくみや、生理現象について普段から意識して自ら調べる習慣を作ってください。						
《履修に当たっての留意点》						
できる限り要点を絞って解説しますので、復習として授業範囲の教科書部分を読むようにしてください。理解できない部分があれば質問してください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞と組織について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください	
		各コマにおける授業予定	細胞と組織①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞と組織について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください	
		各コマにおける授業予定	細胞と組織②			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください	
		各コマにおける授業予定	消化器系①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください	
		各コマにおける授業予定	消化器系②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・リンパ・凝固系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください	
		各コマにおける授業予定	血液・リンパ・凝固系			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	免疫系		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	循環器系		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	呼吸器系		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・尿路系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	腎・尿路系①		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・尿路系、生殖器系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	腎・尿路系② 生殖器系		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨格系、筋肉系と運動機能について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	骨格系、筋肉系と運動機能		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	内分泌系		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	神経系		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器系と皮膚組織、体温調節について説明できる	教科書・配布資料	復習として教科書の内容を読んでおいてください
		各コマにおける授業予定	感覚器系と皮膚組織、体温調節		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療系学科に必要な解剖生理の知識を習得できている		
		各コマにおける授業予定	総まとめ		